

特
集

守り育てる、その先に…

第一次産業の存続と発展【農業／漁業】

▶ 倉橋の海とお宝トマト

特集 守り育てる、その先に…	
第一次産業の存続と発展【農業／漁業】	2-4
決算特別委員会・決算審査 Q&A	5
会派からの提言	6-7
9月定例会議案審議	8-9
9月定例会一般質問	10-14
議会 TOPICS	15
チーム議会 PLUS	16



イツデモ ドコデモ クレシギカイ

呉市議会だより

導入して良かったこと

- ・なめらかに温度を上昇させることができる
- ・温度、CO₂濃度の日射加算ができる
- ・夜間の除湿にも自由自在に対応できる
- ・遮光時に面積の5%前後隙間を開けて空気を抜くため手動作業が省力化できる
- ・生育調査データとの照合ができる

導入して気づいたこと

- ・センサーが敏感なためメンテナンスが必要
- ・パソコンが苦手な方は使いこなせないと言われる



統合型環境制御システムの説明を行う立花隼人さん

蒲刈町産品「スモモ」～防蛾灯の設置～

蒲刈町のスモモは、広島県内で8割の生産量を誇ります。近年、夜蛾の被害により、生産量が減少していましたが、令和7年度予算より「環境配慮型農業推進事業」を拡充した「環境負荷軽減事業※」を活用し、防蛾灯を設置された蒲刈スモモ生産組合長の石井芳清さんとJAひろしま蒲刈アグリセンターの當田卓也さんに話を聞きました。



防蛾灯の黄色い灯は、夜行性の夜蛾を昼間と勘違いさせ、飛来を防ぐことができます。

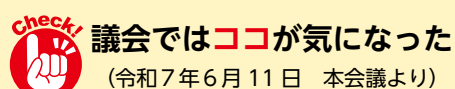


當田卓也さん

石井芳清さん



スモモ「サンタローザ」



(令和7年6月11日 本会議より)

Q 新規就農者への生活基盤支援の必要性について、呉市の見解を伺います。

A 呉市では、新規就農者に対して、研修期間から就農後までの最長5年間の生活費の補填や設備機械の購入助成等を行っています。今後も新規就農者を含めた農業従事者の確保・育成、高収益作物への生産支援などを展開し、地域の実情に即した農業振興策を進めていきます。

- Q** 防蛾灯を設置して収穫量は変わりましたか。
- A** 防蛾灯設置前の昨年度は、果実の約7割が夜蛾の被害を受けて、商品化できませんでした。今年度、補助金を活用して、防蛾灯を設置したところ、夜蛾による被害は1割にも満たない状況で、出荷額も予想を上回りました。
- Q** 補助事業は、今後も必要ですか。
- A** ぜひお願いしたいです。今年度、設置された方の中には、「もっと増やしたい」という方もいます。
- Q** 補助金以外で、必要な支援は何ですか。
- A** 人手が欲しいです。収穫期の人手不足は課題で、高齢化が進む中で早く対応を考えていかなければなりません。

※環境配慮型農業推進事業（環境負荷軽減事業） 害虫対策における環境負荷の軽減を図る設備の導入に対する助成 補助率1/2以内（補助上限:50万円）

特集 守り育てる、その先に… 第一次産業の発展と存続（農業／漁業）



倉橋町産品「お宝トマト」～総合型環境制御システムの設置～

市は、先端技術を活用し、生産量や品質の向上、自動化や省力化を行うスマート農業に取り組む農業者などを支援する制度として、令和4年度から「スマート農業等推進事業※」を実施しています。本事業を利用して、統合型環境制御システムを導入された、たから島ファームの立花隼人さんに話を聞きました。

- Q** 統合型環境制御システムには、どんな機能がありますか。
- A** 24時間を6つに分けて、CO₂濃度、温度、湿度の調節機能を連動させ、生育に一番適した環境を作ることができます。
- 今まで、手動で行ってきた窓を開けるなどの作業が自動で行われるため、他の作業に時間を使うことができ、作業効率が上がりました。
- Q** 統合型環境制御システムの導入前後では、売上高はどう変わりましたか。
- A** 令和5年度に作付けを行い、令和6年夏頃に収穫した10アールあたりの売上高が約1290万円ありました。これは、導入前と比較して約100万円増加しています。
- ちなみにトマトやキュウリなどの果菜で、10アールあたりの売上高が1000万円を超えることは全国でも例が少ないです。

※スマート農業等推進事業 スマート農業に関連する先端技術を活用した設備・機械などの導入経費の一部を助成（ビニールハウス内に設置する環境制御システム） 補助率1/2以内（補助上限：100万円）

本号では、呉市の第一次産業の発展と存続を目指して、日々奮闘する生産者たちを光宗委員と横地委員が取材しました。



決算特別委員会（9月16日～9月22日）

決算特別委員会は、市の前年度決算を審査するために設置される特別委員会です。委員会では、ふるさと納税の寄附や子供の居場所作りへの助成、水道料金の改定、有害鳥獣対策などについての質疑が行われました。今回は、その内容の一部を紹介します。

■ 決算審査 Q&A

TOPICS 1

森林環境譲与税について



森林環境譲与税とは

森林整備やその促進に必要な地方財源を安定的に確保するために創設されました。

森林環境税・譲与税の仕組み



▲森林環境税・譲与税の仕組み

Q 森林環境譲与税をどのように活用したか伺います。

A 令和6年度は、森林に隣接する重要インフラ施設への被害を未然に防止できるよう、災害に強い森林整備に向けて、川尻・郷原地区のインフラ隣接森林の調査や、令和5年度に調査した安浦地区の所有者から整備実施に係る同意を取得するための業務を行いました。

次に、木材利用の促進として、県産木材を利用した本棚や机などを宮原小学校の図書室に、ランドセルロッカーを昭和西小学校児童会に納入しました。

TOPICS 2

水道管路更新整備について



▲安全で安心な水を供給するために

Q 新たに策定された管路更新計画の概要を伺います。

A 計画期間を令和6年度から令和15年度までの10年間とし、計画延長約110キロメートルを見込んでいます。

更新対象は、昭和49年以前に整備したダクタイル鉄管と布設後40年以上を経過したビニル管を対象に更新します。

事業費は、約130億円を見込んでいます。

Q 令和6年度の管路更新率とその内容を伺います。

A 令和6年度末の管路更新延長は11.6キロメートルです。管路更新率は、呉市内の総延長が1,386キロメートルあり、その割合で0.84%となっています。全国平均の更新率0.62%と比較しますと、少し高い率と考えています。

海浜清掃～豊かな海にするために～



今回の清掃で収集された漂流ごみなど



平岡達明さん

Q 海をきれいにすることについて、市民はどのように関わっていったらよいですか。

A プラスチックごみは分解されないもので、堆積し、水産生物の生育に悪い影響が出ますし、漁業の操業にも支障をきたします。生活ごみも多く目立つことから、川や海にごみを捨てないことが第一です。

水産生物が生息する環境を維持するため、呉市管内の各漁業協同組合が主体となり、海浜清掃を実施しています。この清掃は、昭和40年代から始まり、今年度で54回目です。集められた漂流ごみなどの処分は呉市が行っています。

今回は、仁方漁業協同組合長の平岡達明さんに話を聞きました。

稚魚放流



梶ヶ浜で放流を行う子供たち

呉市では、水産資源の維持、培養と生産力の向上を図るため、稚魚放流助成事業を行っています。

令和7年7月12日（土）に下蒲刈町梶ヶ浜海水浴場の海開きで、下蒲刈町漁業協同組合がヒラメの稚魚放流を行いました。



議会ではココが気になった

（令和7年6月11日 本会議より）

Q 漁獲量が減少している状況をどのように捉えているか伺います。

A 温暖化に加え、漁業者の減少や海の栄養不足など、さまざまな要因が指摘されており、大変深刻な問題と捉えています。このような状況を踏まえ、水産資源を増やす事業に加え、機能低下した漁場の環境改善を図る、海底耕うん事業を本格的に開始しました。

また、沿岸海域で不足している栄養を補うため、下水処理施設の処理能力を調整し、放流水に含まれる窒素やリンの濃度を高めるなど、豊かな海の再生に向けた取り組みを実施しています。

取材を終えて



みつむね 光宗広報委員

第一次産業においては、人手不足、気候変動への対応など克服すべき課題が山積みしています。現場を拝見させていただき、農業や漁業への各支援事業の必要性を改めて実感しました。

最新技術と資源を守る活動の両面に地域の力強さを感じ、第一次産業の重要性を改めて実感いたしました。一方で担い手不足や技術継承の課題も感じました。



よこち 横地広報委員

■ 令和6年度決算を認定

令和6年度呉市一般会計決算認定案 ほか19件

14人の委員で構成する決算特別委員会（委員長 田中みわ子議員）で議案審査を行いました。その後、本会議において、全ての議案を賛成多数により認定しました。

● 一般会計

歳入総額	歳出総額
1,150億3,700万円	1,108億8,000万円

● 特別会計

歳入総額	歳出総額
506億9,000万円	503億2,300万円

● 企業会計（収益的収支の状況、税込み）

	収 益	費 用
病院事業	7億9,700万円	7億7,700万円
水道事業	57億4,300万円	55億900万円
工業用水道事業	3億9,800万円	3億5,600万円
下水道事業	76億2,600万円	74億2,700万円

（100万円未満切り捨て）



幹事長 榎垣 美良

- ①若者に寄り添うユースワーカーの育成とあらゆるこども・若者のための「第3の居場所」の創設
- ②がん検診受診率の向上の取り組みおよび予防医学の観点から地域における疾患予防・健康増進の推進
- ③次期「呉市土木未来プラン」策定による適切なインフラ設備管理および下水道管老朽化対策を含めた防災力の強化

名簿 榎垣 美良 / 亀井 聡美 / 上村 臣男 / 阪井 昌行

市民フォーラム

激変する社会情勢に動じない政策推進を



幹事長 山本 良二

- ①進行する生産年齢人口の減少、呉市の担い手と産業を守り育てる観点から、若年層の定住促進に注力すること。
- ②未利用の土地、建物などの市有財産の有効活用を図るため、実効性のある取り組みを強化すること。
- ③呉市発展には市職員のやる気が重要なため、適材適所への配置を行い、職員の資質、労働環境の向上に努めること。

名簿 山本 良二 / 光宗 等 / 中原 明夫

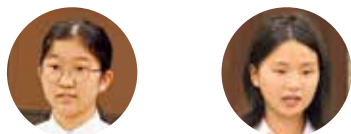
議会TOPICS ～第23回呉市立中学校ふれあい夢議会～

10月12日(日)にふれあい夢議会が開催され、今年度は、「呉市の活性化に向けた提案～地域に貢献するためにできること～私たちが考えたこと～」をテーマに提案がありました。

市内25校の代表生徒26名が、生徒議員として、実際の本会議しながらに事業提案や質疑、採決を行いました。

昭和中学校
議長 田中 笑弥さん

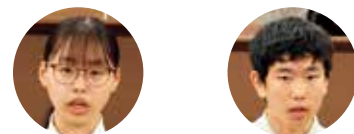
提案者

宮原中学校
岡田 和奏さん
警固屋中学校
中下 愛菜さん

～呉市をさらに元気に
映画やドラマでイメージアップ作戦～

呉を舞台にしたロケ地もたくさんありますが、全国ではまだ知られていない地域や場所、活用しなかった施設などを活用し、映画やドラマ、特撮の撮影など迫力がある映像が撮れるのではないかと考えます。

提案者

呉中央中学校
羽田 菜帆里さん
両城中学校
稲田 晃毅さん

～施設・設備充実型の
福祉サービス地区の構築～

景観がよい広大な土地を用意し、老人ホームを誘致できれば、呉市の人口増につながり、働き盛りの世代の人口が増え、高齢化率も下げることができます。さらに、法人税などの税収もアップし、呉市が再発展すると考えます。

提案者

音戸中学校
大山 蒼太さん
倉橋中学校
橋本 一郎さん
明徳中学校
神田 紗良さん

～廃校活用と観光資源の再構築
による滞在型観光地への転換～

放置された資源から新たな価値を創出することで、再び魅力ある地域へ転換できます。よって、廃校活用を核とした「滞在型・体験型観光」の推進と、若年層へのアプローチを意識した SNS 活用と観光施設の再編を提案します。

次年度予算に向けた

会派からの提言

9月16日から9月22日に行われた決算特別委員会で、予算目的に沿った効率的・効果的な予算執行がされたのかどうかなどの審査がされました。審査の中で見えてきた問題点や課題に基づき、各会派から次年度の予算に反映すべき提案が行われました。主な提言の内容をご紹介します。



映像はこちら！

誠志会

安心と活力ある呉の実現を



幹事長 橋口 晶

- ①日鉄呉跡地を拠点に、雇用創出と観光振興を図り、地域経済の活性化と市民生活の充実をさらに高めること。
- ②教育環境を充実させ、保育無償化と人材確保を両立し、安心して子育てできる持続可能なまちを築くこと。
- ③呉駅前整備と公共交通を充実させ、回遊性と利便性を高め、防災に強く活力のあるまちを実現すること。

名簿 橋口 晶 / 福永 高美 / 定森 健次郎 / 坂井 誠臣
岡崎 源太郎 / 横地 祐子 / 藤本 哲智 / 中田 光政 / 小田 晃士朗

同志会

人口減少を見据えて持続可能な市政運営を



幹事長 林田 浩秋

- ①若い世代を引きつける施策やまちづくりの推進、各地域拠点の魅力化による振興に取り組むこと。
- ②こども施策の総合的推進とともに困難を抱えるこどもに対して的確に対応できる支援体制の構築に努めること。
- ③呉市・広島大学Town & Gown構想の推進、企業誘致、産業立地に伴う環境整備、農業振興に着手に取り組むこと。

名簿 林田 浩秋 / 梶山 政孝 / 渡辺 一照 / 田中 みわ子 / 河原 初海
佐伯 航一郎 / 片岡 慶行

創友会

少子化・人口減少がもたらす呉市への影響



幹事長 北川 一清

- ①少子化に伴う労働力減少により生産力・国民消費力が縮小されるため、社会保障費が減額となることから持続可能なまちづくりが必要。
- ②高校の授業料無償化は、公立高校の経営悪化につながるため、呉市内の高校に「独創的学校経営」が求められる。
- ③AIの技術活用や「シンクタンク」と連携し、情報収集、DXの推進、働き方改革で「呉市創生」を推進する。

名簿 北川 一清 / 岩原 昇 / 井手畑 隆政 / 沖田 範彦

pick Up!
2
〈議第 90 号〉呉市海事歴史科学館条例の一部を改正する条例の制定について
～呉市海事歴史科学館のリニューアル等に伴う所要の規定の整備～



大和ミュージアムの料金を改定します。

大和ミュージアムのリニューアルに伴い、観覧料の改定を行います。

なお、呉市内に住所を有する市民は、現在の観覧料で利用することができ、高校生、中学生および小学生の観覧料は変更しません。また、新たに設置する施設の使用料を追加し、駐車場の料金限度額を1時間 100 円から 30 分 100 円に改定します。

◎一般観覧料（限度額）

	改正前
常設展示	500 円
特別展示	2,000 円



改正後
1,000 円
2,500 円



▲令和 8 年 4 月開館に向けてリニューアル工事中

Q 観覧料改定に至った経緯を伺います。

A 平成 17 年の開館以来、現在の観覧料を維持してきました。このたびのリニューアルに係る事業費や人件費などの上昇による管理運営費の増大などを考慮するとともに、今後も来館者への質の高い満足感の提供、最善の展示内容や観覧環境の整備、安定した管理運営や資料の保全・収集、研究などを行うため、観覧料を改定することとしました。

pick Up!
3
〈議第 93 号〉令和 7 年度呉市一般会計補正予算
～ 観光客誘致事業「ボンネットバスの改修」～



呉市の観光資源であるボンネットバスを改修します。

ボンネットバスは、昭和 43 年に当時の呉市交通局が登録して以来、50 数年経過しています。また、全国でも数少ない現役のボンネットバスとして、呉市の魅力ある観光コンテンツに欠かせないものの一つです。

今回、広島県観光連盟が実施する観光地魅力向上推進補助金より、600 万円の助成を受けて、ボンネットバスの改修を行います。令和 8 年 4 月の大和ミュージアムのリニューアルオープンに併せて運行準備を進めていきます。

Q ボンネットバスを改修することで、どのように観光推進を行いますか。また、費用対効果も含めて伺います。

A 観光客の市内周遊を図ることを目的にボンネットバスも一部活用しながら、周遊バスの運行を考えています。

費用対効果については、周遊ルートに市内商店街や文化施設などを組み合わせて、飲食店やお土産屋など地域の事業者への経済効果につながるよう考えていきます。



▲改修するボンネットバス

9 月定例会 議案審議



～ 議決した議案 ～ 会 期 9 月 1 日～9 月 24 日

- 市長提出案件・・・35 件
- 議長提出案件・・・1 件
- 意見書・・・2 件
- 請願・・・1 件
- 諮問・・・3 件
- 選挙・・・1 件

議案とは、議会の意思決定が必要な市の重要な案件のことです。

市の条例の制定・改正や予算決算など、議会はすべての議案をチェックして議決をします。

pick Up!
1

〈議第 88 号〉契約の締結について
～呉市次期ごみ処理施設整備運営事業設計・建設工事～



次期ごみ処理施設の工事請負契約を締結します。

令和 5 年 3 月に策定した呉市次期ごみ処理施設整備基本計画に基づき、ごみ処理の安全・安心・安定性や防災性能などの視点のみならず、令和 32 年の脱炭素社会実現を推進する観点からも、平成 14 年度に供用開始したクリーンセンターくれに代わる新たなごみ処理施設の整備を進めていくことになりました。

今回、呉市次期ごみ処理施設整備運営事業に係る総合評価一般競争入札を実施し、J F E エンジニアリング株式会社中国支店が約 532 億円（設計・建設工事約 343 億円、運営業務約 189 億円）で落札しました。

なお、本件は、次期ごみ処理施設の設計・建設およびその後 20 年間の運営に係る業務を一括して発注する **DBO 方式**です。

Q 落札業者は、営業停止処分がされているにもかかわらず、なぜ入札に参加することができたのか伺います。

A 営業停止処分を受けたのは、水道施設工事業です。今回、入札を行った建築工事業、清掃施設工事および機械器具設置工事の 3 事業に該当しておらず、問題ないと判断しました。

公設公営方式	公共機関の資金で施設を整備し、直接管理・運営する方式
DBO 方式	公共機関が資金を調達し、民間事業者へ施設の設計・建設・運営を一括して発注する方式
BTO 方式	民間事業者が資金を調達し、施設の設計・建設・運営を行う方式

今回はこちら



資料提供 JFEエンジニアリング株式会社

▲次期ごみ処理施設の外観イメージパース

次期ごみ処理施設の概要		
焼却施設	処理能力	1 日当たり 230 トン
	処理方式	全連続燃焼式焼却炉（ストーカ方式）
粗大ごみ処理施設	処理能力	1 日当たり 36 トン



カタログポケット

スマホで読める「デジタルブック配信」
呉市議会だより「Team Gikai KURE」は、年4回、2・5・8・11月に発行します。



“教職員による性犯罪等の防止を”

誠志会

ふくなが たかみ
福永 高美 議員



議員：子供のための未然防止の取組

最近、毎日のように学校の先生による性犯罪やわいせつ事件が報じられています。先生は本来、子供にとって最も身近で頼れる存在であり、その信頼が崩れることは教育の根本を揺るがす深刻な事態です。呉市の教育を担う教育委員会として、どのような覚悟でこの問題に臨み、未然防止に取り組んでいるかについて伺います。

市：児童生徒などを守り育てる立場にある教職員が、児童生徒などに対し「魂の殺人」とも呼ばれる性暴力などを行うことは、言語道断です。教育長として、児童生徒などを教職員による性暴力などの犠牲者とさせないという断固たる決意のもと、教育公務員としての信用を失墜させることなく、常に良識に基づいて行動するよう、教職員一人一人の自覚を高め、不祥事の根絶に向けて覚悟をもって臨んでいます。

未然防止の取組みとして、教育委員会は、年度当初の4月に各学校へ「職員の服務規律の厳正確保について」という通知を発出し、17項目について確認させました。また、最近の事案に対しては、国や県に先んじて市独自の研修資料を作成し、校内研修を実施させました。さらに、顧問弁護士やスクールカウンセラーのコメントを盛り込んだ児童生徒および保護者向けのチラシを作成し、各学校に通知しています。

覚悟

呉の未来を守るために

“実効性のある政策推進を”

市民フォーラム

みつむね ひとし
光宗 等 議員



議員：中小企業振興に関わる取り組み

令和元年7月に呉市中小企業・小規模企業振興基本条例が施行されて約6年が経過します。これまで実施された取り組みについて伺います。

市：本市の中小企業・小規模企業は市内事業所数の約99%、従業員数の約75%を占め、経済・雇用を支える重要な存在です。本条例に基づく施策の実施にあたっては、企業や支援団体、市などで構成する呉市中小企業・小規模企業振興会議を設置して地域経済の実態や課題を共有し、ニーズにあった効果的な支援策の検討を行っています。主な取り組みは、令和2～3年度は中小企業の世代交代をスムーズに実現できるよう呉市事業承継ネットワークを設立し、令和4～5年度は脱炭素経営の実施計画の策定と設備導入の支援策を創設しました。令和6年度からは人材をテーマに議論を進めています。

議員：外国人住民に丁寧な対応を

呉市の企業も外国人の労働者に頼らざるを得ない状況です。ごみ出しなどのトラブルも耳にしますが、多言語化も含め、どのように対応していますか。

市：外国人住民が安心して暮らせる環境づくりとして、4カ国語に翻訳した電子版生活ガイドブックのQRコードを記載したチラシの配布や日常の困りごとに対応するため、本庁舎と広市民センターに相談窓口を設置しています。

詳細はこちら！



外国人も安心して暮らせるまちに



“命をつなぐ政策について”

公明党呉市議会議員団

かみむら とみ お
上村 臣男 議員



議員：AEDの有効活用について

AEDの除細動実施率が低い理由に、AEDの所在が分からないことが考えられます。所在が分かれば迅速な対応につながることも多いと思います。また、使用をためらう理由は、知識が不十分なことや女性へ使用するには三角巾など覆うものがなく抵抗があるなどが挙げられると思います。今後、AEDに三角巾を配備する考えはありますか。

市：三角巾は、プライバシー保護に加え、骨折部位の固定などの応急手当にも活用できます。他都市での導入事例を参考に検討していきます。



三角巾の配備で実施率向上を

議員：有機農業の取り組みについて

広島県の食料自給率は22%と国の38%より低く、全国で36番目と低い状況です。持続可能な農業を考えると環境への配慮が必要であると思います。環境負荷を低減し、自然豊かな呉のまちを守っていく意味でも、有機農業への取り組みが必要ではないですか。

市：呉市においても、有機農業をはじめとした環境に配慮した農業の推進は必要と考えます。令和7年度より、農薬の使用量を削減することを目的に、害虫から農作物を守る手段として、環境負荷軽減を図る設備導入に対して購入費を助成する事業を実施しています。今後も引き続き、地域のニーズを把握しながら、有機農業への転換を図る施策を展開していきます。

“スポーツを活用したまちづくり”

創友会

おきた のりひこ
沖田 範彦 議員



議員：休山地下大空洞の活用

近年、スポーツが盛んで、バレーボールやバスケットボールなど日本人の活躍もあり、多くの人がエールを送っています。パリオリンピックのバレーボールの予選は、広島県で開催施設を探したらしいのですが、規格に合う施設がないため、福岡県で行ったそうです。

呉市は平地の少ない土地です。休山の地下の大空洞を活用し、1万5000人ぐらいの人が収容できるアリーナを造ってはどうか。

市：スポーツは、まちににぎわいや交流をもたらし、市外からの集客や経済効果なども期待できることから、若者を引きつける魅力的なまちづくりを進めていく上で、スポーツ施設の整備は、重要な取り組みの一つと認識しています。こうしたことから、本市ではアーバンスポーツ施設の整備や総合スポーツセンターの移転・再配置に取り組んでいます。

休山の地下を活用したアリーナの整備は、事業主体や法的な整備要件の整理、地下空間における安全性の確保、建設コストなど、整理すべき課題も多くあり、現状、整備の予定はありません。今後のアリーナを含む体育館などの整備については、将来人口推計なども勘案し、利用者数やニーズ、適正配置・規模、財政負担などを総合的に見極めながら、その必要性や在り方などを研究したいと考えています。



広地区にあるシンシンヨーオークアリーナ



代表質問

9月1日・2日の2日間にわたり、代表質問を行いました。



カタログポケット

スマホで読める「デジタルブック配信」！
呉市議会だより「Team Gikkai KURE」は、年4回、2・5・8・11月に発行します。



“選挙について”

さかい まさおみ
坂井 誠臣 議員



議員：今回の参議院選挙で、呉市は他市より無効投票率が高かったです。市はどのように分析していますか。

市：白紙投票も多かったですが、候補者でないものの記載が多いことなどは、各市民センターの期日前投票で複数枚の投票用紙を同時交付したことが要因の一つと考えられなくもありません。

今後は、交付方法を可能な範囲で改善するため、関係部署と協議し、検討していきます。



“呉市の地元就職戦略は？”

さだもり けん じろう
定森 健次朗 議員



議員：地元就職への道を切り開くため、どのような戦略を描き、どのような方向性で進めるのか伺います。

市：地元就職戦略は、若者や女性にとって魅力的な雇用の創出など、人口戦略の基本的な考え方をもとに進めたいと考えます。働きやすい環境の整備と市内企業の認知度向上を施策の方向性として、庁内の関係部署や経済団体などの協力をお願いしながら検討を進めていきます。



“女性支援新法への取組について”

やまがみ ふみ え
山上 文恵 議員



議員：相談者の身近な窓口である呉市の役割について伺います。

市：こども家庭相談課に女性相談支援員を配置しています。法により支援対象が拡大され、売春や配偶者から暴力を受けた女性などに限ることなく、さまざまな問題に関する相談対応を行い、関係機関や民間団体と協働して支援を行っています。引き続き、相談者に寄り添いながら、必要な支援が提供できるよう取り組みます。



“若い世代の金融教育について”

よこち ゆう こ
横地 祐子 議員



議員：呉市は本質的な金融教育の実施に向けて、どのような方向性で取り組みますか。

市：単に教科書を読んで理解するだけでなく、日常生活や実体験と結びつけて理解していくことが大切であると考えます。引き続き、学習指導要領にのっとり、各教科などにおける主体的な学びを通して、よりよい生活を送るために必要なお金に関する知識や判断力を身に付けさせるよう取り組みます。



“ハラスメント防止対策について”

はしぐち あきら
橋口 晶 議員



議員：全国で進むハラスメント防止条例への呉市の検討状況を伺います。

市：現在、全国128団体で134条例が制定されています。令和7年6月にはカスハラなどの新たな課題に対応する労働関係法が改正され、施行の準備が進められています。

国や他自治体の動向を注視し、呉市の実情に即した制度の在り方や、職員の名札を名字のみで表記することについても検討を進めたいと考えます。



“NHK受信料について”

おかざき げん たろう
岡崎 源太郎 議員



議員：NHKを受信できる機能があれば、NHK受信料の支払い対象となります。テレビをつける時間が少ないのであれば、テレビ受信機を撤去してはどうですか。

市：NHK放送を受信できるテレビなどの受信機を設置した場合、受信契約を締結し、放送受信料を支払うこととなっています。各テレビの設置については、それぞれの利用目的を整理しながら、見直すことも検討します。



“倉橋町桂浜地区の有効活用”

い で は た りゅうせい
井手畑 隆政 議員



議員：桂ヶ浜海水浴場は公的に管理されていません。地区には温泉館、プールなどの公的施設がありますが、これらの大きな魅力を活かしていません。管理面でどのような取り組みが可能ですか。

市：9つの指定管理施設に加え、海水浴場やキャンプ場、松林について、地域の関係者と意見交換を行いながら、環境省や広島県、呉市が連携し地域の魅力を最大限発揮できる施策を検討します。



“安心して搾乳できる環境を”

ひ が き み よ し
檜垣 美良 議員



議員：出産後に安心して働き続けるためには、雇用者が出産後の女性の健康管理を正しく理解し、職場や公共施設などで安心して搾乳できる環境を整えることが重要と考えます。御所見を伺います。

市：市の公共施設については、できることから着実に実施していきます。授乳室を設置している商業施設などには、搾乳もできることを掲示する取り組みの協力を依頼していきます。



“乗り合いタクシーに補助金を！”

ふじもと てつとし
藤本 哲智 議員



議員：吉浦地区乗り合いタクシーの運営は赤字です。収支改善や補助金見直しへの考えを伺います。

市：まずは事業主体で収支改善を進め、市もその協議の場でともに検討させていただきたいと考えています。また、現在、下蒲刈・仁方地区では地域主導型交通への転換を図っており、新たな支援制度が必要と考えています。乗り合いタクシーへの支援も併せて再検討したいと考えています。



個人質問

9月3日・4日の2日間にわたり、個人質問を行いました。



“子供・若者のウェルビーイング”

同志会
たなか みわこ
田中 みわ子 議員



議員：学校と地域連携

今年度、コミュニティ・スクールが全学校に導入されました。学校や地域に起きている変化と中長期的な展望を伺います。

市：学校は地域あつての学校であり、コミュニティの核であると考えます。コミュニティ・スクール導入による具体的な変化として、例えば、長迫小学校では1年生の朝の会の見守りや5年生の授業支援を行っていただくなど、地域人材を活用した教育活動が充実しているところです。

今後、学校と地域が協力し、「地域とともにある学校」を実現することで子供たちのウェルビーイングを目指すとともに、地域が学校に関わることで地域もより元気になるよう取り組みを推進します。



地域の方と校外学習

議員：新しい時代の学びのために

新しい時代の学びを実現するための学校施設の方向性を伺います。

市：新しい時代の学びを実現する学校施設整備は、ICT機器の活用などにより、学級単位で一斉に黒板を向いて授業を受けるスタイルだけでなく、多様に変容する学びのスタイルに対応する必要があります。

本市でも、教室の壁を可動式にして使用目的に合う空間づくりや、図書メディアスペースを通路に整備して図書室機能を持たせるなどの工夫をしています。今後も多様な学習活動に柔軟に対応できる学習空間の整備に向けて検討していきます。

議会報告会「みんな教えてフレ～議会意見交換会」

今年度も各常任委員会と政策研究会が市内の学校（10校）を訪問し、意見交換を行います。
本号では、10月に開催した学校3校および地域開催1団体の内容を紹介します。

10/16

清水ヶ丘高校 × 民生委員会

- Q** 呉線がよく遅延や運休となります。沿線の自治体と一緒にこの問題を解消できませんか。
- A** 呉線の強靱化を進めるためには、通勤や通学などの日常利用を促進することが必要です。観光利用も含め沿線4市で利用促進委員会を設置し、JR西日本とも連携して駅の機能強化や鉄道環境の整備を進めていきたいと考えています。

（生徒感想）
議員さんが考える、いい地域作りに向けて、私たちも地域の問題を見つけて解決策を出しながら、地域に貢献したいと思います。



上段左から やすい あるか 安井 楓華さん やました みお 山下 美織さん たじま かい 田島 凱偉瑠さん
下段左から たなか ゆうこ 田中 裕子さん ひむら りこ 日村 莉夢さん やまかわ ゆずは 山川 柚葉さん

10/20

広島文化学園大学 × 政策研究会 （呉 阿賀キャンパス）

- Q** 市民のメンタルヘルスのため、SNSや窓口を活用した相談支援体制を充実させる予定がありますか。
- A** 呉市は相談支援として、医師や保健師、精神保健福祉士が相談を受けるこころの健康相談を行っています。また、メンタルヘルスに限らず、若者が何でも相談できる居場所づくりを目指し、ユースワーカーの育成講座を行っています。

（学生感想）
議員は市民の声を聞き、改善に取り組んでいることが分かりました。一市民として、地域に貢献したいという思いが強まりました。



おき はな ね 沖 花音さん わ き さくら 和木 咲空さん まえかわ けいすけ 前川 蛍輔さん ひらおか こうき 平岡 幸起さん

10/21

呉青山高校 × 文教企業委員会

- Q** 呉市でバスケットやバレーの使用ができる場所には限りがあり、使用するには、電車などで移動しなければなりません。今後、これらの施設を整備される計画はありませんか。
- A** 呉市では、天応の呉ポートピアパークにスケートボードやバスケット、ダンスなどのアーバンスポーツを楽しむ施設が来年度には完成の予定です。

（生徒感想）
議会報告会を通じて、呉市の課題に対する取り組みを知ることができました。今後、呉市のいろいろな所に目を向けたいと思います。



やまもと りんのすけ 山本 倫乃介さん ぬま た つむぎ 沼田 純希さん
か や みこと 賀谷 心琴さん やまもと なおたろう 山本 直太郎さん なかむら あやね 中村 文音さん

10/17

日鉄呉跡地問題を考える会 × 政策研究会

申し込みがあった地域団体に議会報告会を開催しました。

「未来に希望の持てる日鉄呉跡地の利活用」をテーマに、これまで呉市議会において議論を行ってきた経過や内容について説明を行い、事前に頂いた質問について各委員が回答を行いました。

議会の気になるアレやコレ！最新ニュースをお届け！

議会TOPICS

呉市総合スポーツセンターの移転・再配置のゆくえ…Vol.5

総合スポーツセンター調査検討特別委員会において、進捗状況の報告がありました。

8月22日（金）には、陸上競技場の整備イメージ図と多目的グラウンド（サッカーなど）および野球場の基本設計概略図などが示されました。

10月20日（月）には、テニスコート・弓道場の移転・再配置先として、県立呉昭和高等学校跡地が現状、最良であると判断したと報告がありました。候補地であった呉市野外活動センターへの移転・再配置に係る懸念や、議会や競技団体などからの要望を踏まえての判断であり、今後、跡地の取得に向けて県と具体的な協議を進めていく方針が示されました。

8月22日の
資料はこちら /



8月22日の
動画はこちら /



10月20日の
資料はこちら /



10月20日の
動画はこちら /



日本製鉄株式会社瀬戸内製鉄所呉地区跡地に係る防衛省による多機能な防衛複合拠点の整備について…Vol.2

7月31日（木）に防衛省と日本製鉄株式会社との間で売買契約締結に向けた基本的事項の合意に至ったことおよび防衛事務次官を長とする「多機能な複合防衛拠点整備推進委員会」を設置し、機能検討、民間誘致などについて一体として推進していくことが発表されました。

これらを踏まえ、9月11日（木）の日鉄呉跡地活性化検討特別委員会において、日鉄呉地区跡地に係る防衛省の令和8年度予算概算要求（6億円）の概要と、防衛省に対し、多機能な複合防衛拠点のさらなる早期整備に係る要望をしたいと報告がありました。

9月19日（金）に呉市長と呉市議会議長が中谷防衛大臣を訪問し、多機能な複合防衛拠点について、早期に整備が進められるようお願いするとともに、本市への経済波及効果や雇用創出効果が期待できる「民間企業誘致」エリアおよびスポーツ施設など市民が利用できる「運動場」エリアについては、一層早期に整備が進められるよう要望書を提出しました。



解体が進む日本製鉄呉地区

資料はこちら /



動画はこちら /



“自治会活動の維持に向けて”

いんぎょ 院去 裕 議員



議員：弱体化する自治会や住民自治組織の未来について、呉市はどのように取り組めますか。

市：自治会などの地域組織の維持、運営の難しさは全国的な課題です。地域のまちづくりは、地域、市役所、事業者と市民公益活動団体の4者が対等の立場で役割を分担し取り組んでいくものです。これまで参加機会がなかった事業者や若者とのつながりを強化し、オール呉市で取り組んでいきます。



“平和都市宣言と核抑止との矛盾”

くぼ あずま 久保 東 議員



議員：呉市は核兵器廃絶・平和都市を宣言しており、核兵器に行き着く抑止力を支持することと矛盾がありませんか。

市：抑止力とは相手を行動に移させないようにする力で、国は外交力や防衛力などの総合的な国力で国民の生命・財産の安全などを確保しようとしています。呉市民を含め全ての人の安全を守るためには、こうした抑止する力を総合的に高めることが重要と考えます。



“日鉄跡地の土壌汚染対策は？”

おくだ かずお 奥田 和夫 議員



議員：土壌汚染対策の実施について、これまで市は「日鉄が行う」と答えてきました。この土地を国が購入した場合、どちらが対策をするのですか。

市：土壌汚染対策などの実施主体は、土地の所有者などとされています。現状においては、日本製鉄株式会社が行うものと考えています。将来的に所有者が国に変更された場合は、土地の所有者である国が対策するものと考えています。



個人質問

9月4日に、個人質問を行いました。





郷原小学校

6年生 やまだ ともき
山田 智輝 さん

“食で伝える呉の魅力”

■僕の将来の夢は、料理人になることです。

理由は、レストランで食べた料理が、とてもおいしくて自分でも作ってみたいと思ったからです。また、調理実習や家のお手伝いで料理をした経験から、料理人になりたいと思うようになりました。

僕は、料理をすることの楽しさや栄養のバランスを考えて料理をすることの大切さを呉市のみなさんに伝えたいです。

そして、呉の食材を使って、呉の名物料理を考え、食を通して呉の魅力をたくさんの人に伝えていきたいです。

12月定例会の予定						
日	月	火	水	木	金	土
11/16	17	18	19	20	21 総務委員会	22
23 勤労感謝の日	24 振替休日	25 民生委員会	26 文教企業委員会	27 産業建設委員会	28 特別委員会	29
30	12/1 告示日	2	3	4	5	6
7	8 本会議	9 本会議	10 本会議	11 本会議	12 総務委員会	13
14	15 民生委員会	16 文教企業委員会	17 産業建設委員会	18 特別委員会	19 本会議	20
21	22 予備日	23	24	25	26	27

※予定は変更になる場合があります。

本会議や委員会の傍聴ができます！



受付は、議会棟4階にて！
会議は通常、10時に開会します。

インターネットでライブ中継・録画配信！



録画した本会議をYouTubeで配信しています！



呉市議会
YouTubeチャンネル

呉市議会



呉市の公式LINEでチーム議会の発行をお知らせ！



呉市公式LINEは
こちらから



大学生が呉市議会でインターンシップ！

8月18日(月)から22日(金)まで、2名の大学生が呉市議会で職業体験や議員との意見交換会を行いました。

最終日には、「議会だよりをもっと読んでもらうには」をテーマにそれぞれの考えを発表しました。



▲発表を終えて(下段左から2番目と3番目が大学生)

編集後記

“チーム議会くれ”はみなさんと議会をつなぐ大切なツールです。だからこそ若者をはじめとした多くの方の手に取ってもらいたいと日々模索しています。職業体験の大学生からもいろいろな提案を頂きました。議会で真剣に議論をした内容がより分かりやすく伝わるよう、これからも進化していきます！

広報委員会副委員長 かめい 聡美 亀井 聡美